

1. 文章を入力する

Web アプリを開き、「何年生以上の漢字にふりがなを付けるか」を選択します。

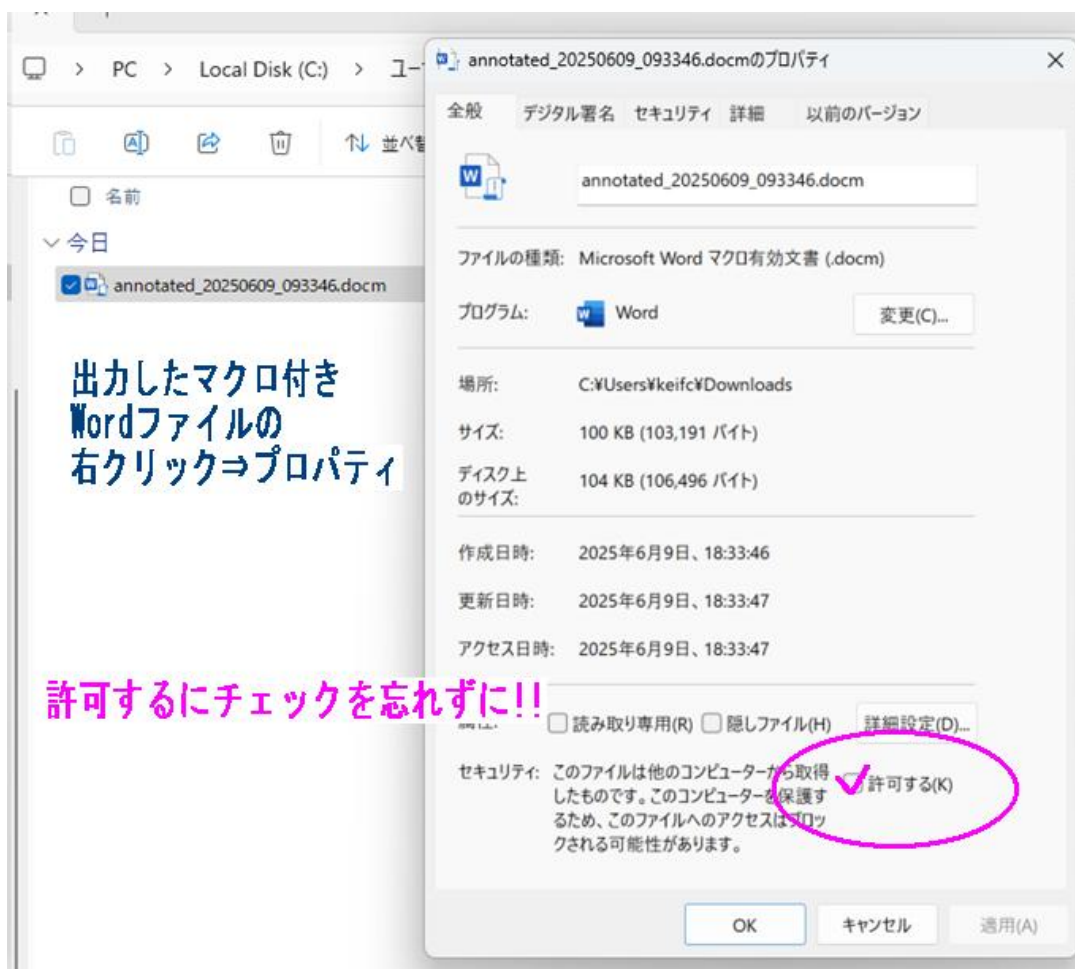
その後、暗号化されていない Word ファイルを選択するか、文章を直接入力欄にコピー＆ペーストして、Word ファイルをダウンロードします。

2. ダウンロードしたファイルを確認する

ダウンロードしたマクロ付き Word ファイル (.docm) を開く前に、必要に応じて次の操作を行ってください。

【操作例】

ファイルを右クリック → 「プロパティ」 → [全般] タブ → 「許可する」にチェック



「このファイルはブロックされる可能性があります」などの表示が出る場合があります。

3. ファイルを開く

ファイルを開く際に、警告メッセージや確認画面が表示されることがあります。
その場合は、内容を確認したうえで、「はい」「コンテンツの有効化」「保存」などを選択して開いてください。

※ 表示されるメッセージは、利用環境によって異なります。

4. ふりがなを確認する

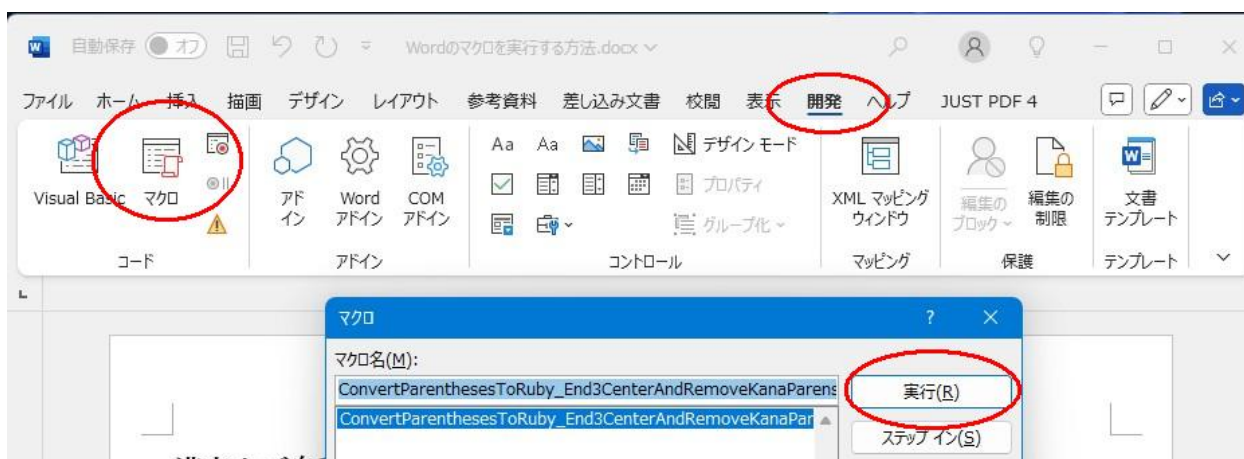
ファイルを開くと、漢字の後ろに「(ふりがな)」が挿入された文章が表示されます。
このふりがなは機械的に付与されたものですので、誤りがある場合は適宜修正してください。特に、訓読みと音読みの判別が難しい場合があります。

5. ルビに変換する

括弧付きのふりがなをルビに変換するには、Word のマクロを実行します。

【操作例】

【開発】タブ → 【マクロ】 → 実行



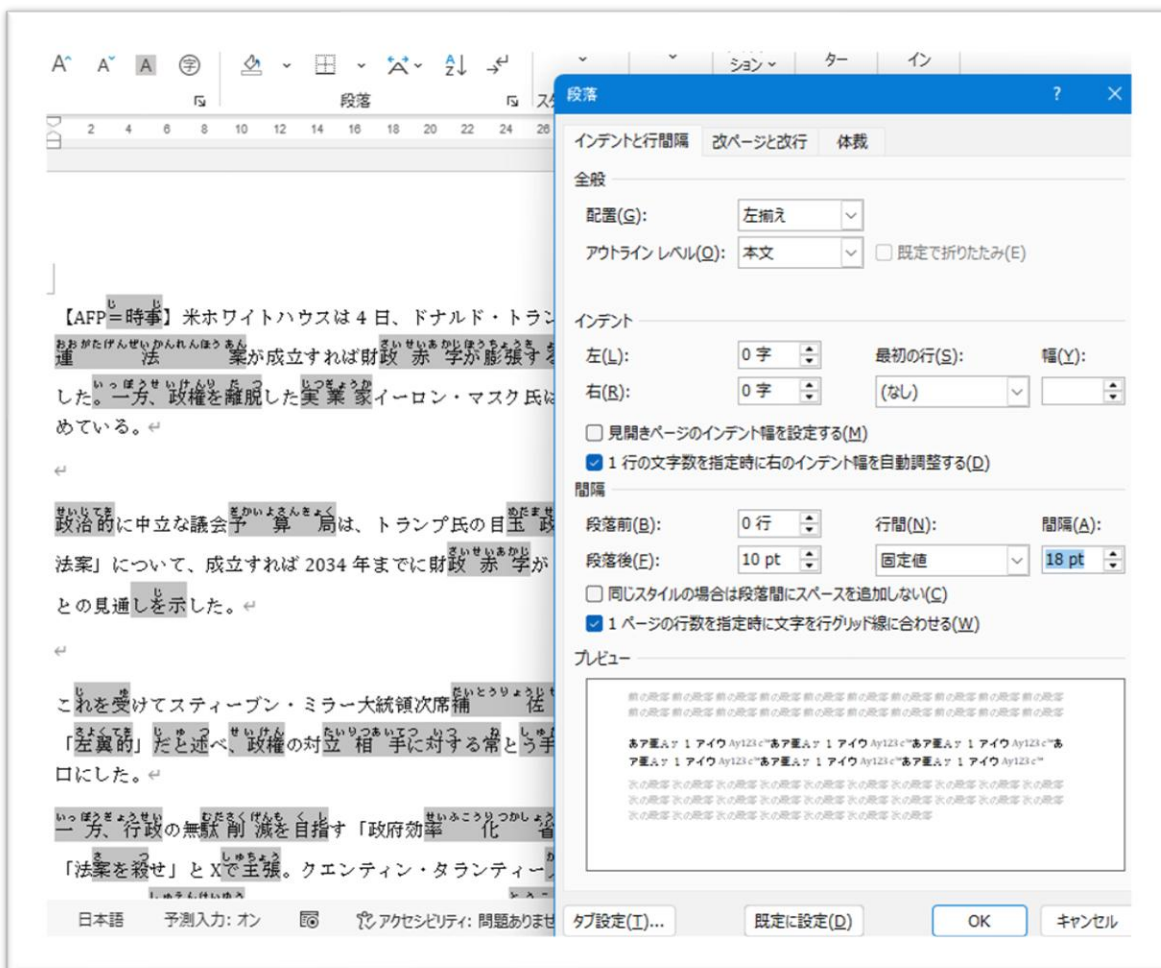
必要に応じて修正した後、文章をコピー＆ペーストしてご利用ください。

補足事項

- ・本アプリは、入力した文章を保存しない仕様となっています。
ただし、個人情報や機密性の高い情報は入力しないでください。
- ・この Web アプリは python 言語で開発しています。Render という無料の Web アプリ化サービスを活用しているため、容量も少なく、ページに取り込んだ文章は Web 上に保存されません。またログイン等は必要なく誰でも利用できます。
- ・一括でルビ表示に変換するため、出力される Word ファイルにはマクロが組み込まれています。
そのため、ファイルを開く際にセキュリティに関する警告が表示されることがあります。
- ・何度も利用する場合は、最初に使用したマクロ付きファイルに文章をコピー&ペーストして再利用することもできます。
- ・初めて利用する場合は、短い文章で動作確認をしてからご利用ください。

ルビが入ると段落が広がり、紙面に収まらない場合

ルビを付けることで段落が広がり、レイアウトが崩れることがあります。
その場合は、文章全体を選択して、次の設定を行ってください。



【操作例】 右クリック → [段落] → 行間を「固定値」に変更 → 18pt 程度に調整行間を固定値にして、18pt 程度で調整ください。